

2005年度第6回 長期計画企画拡大会議 議事記録

日時：2006年(平成18年)3月1日(水) 15:30～16:10

場所：L-911

出席者：計 86名

欠席者：計 32名

配布資料：

A. 当日配布資料

1. 2005年度第5回 長期計画企画拡大会議 議事記録
2. [資料1]企画書(最終報告/新ホフマン計画[案])カトリック高等学校対象入学試験制度の改革
3. [資料2]企画書(最終報告/新ホフマン計画[案])について 意見書
4. [資料3]2006年度 長期計画企画拡大会議 開催予定日

B. スライド資料

- a. 効果的な会議体、委員会の整備

議 事

会議に先立ち、事務局より配布資料の確認と説明があった。

また、高祖理事長から、2月28日(火)の理事会において、粕谷総務担当理事が任期満了により退任し、代わって山岡学生総務担当副学長が総務担当理事を兼任することが決定した旨報告があった。

1. 長期計画進捗状況について

(a) 効果的な会議体、委員会の整備について

山岡学生総務担当副学長から、スライド資料を基に、効果的な会議体、委員会の整備について報告があり、今後は、中間報告について広く意見を求め、さらに検討を進めたい旨説明があった。

(概要)

- 目的
 - ▶ 意思決定の迅速化と人員の効率化を図るために、会議体・委員会(現在は82)の親子関係(本委員会と特別委員会)を明確にしなが、その数を20%～30%削減する。
- 基本方針
 - ▶ 課題を検討する会議体・委員会を「親」(本委員会)とし、最終的に上部会議体で扱われるものについては、その審議結果を上部会議体に上程し、報告で済むものは自身で決定し、実行する。そのために個別の検討の必要のあるものは、「子」となる特別委員会を組織し検討を依頼する。
 - ▶ 規程はそれらの親子関係を考慮して作成する。
 - ▶ 重要案件については常務会・理事会によって最終的審議と決定が行われる。
 - ▶ 教学系諸委員会に関しては、事務局と教学方面との間で慎重に検討する。
- 時期
 - ▶ 2006年6月に最終報告を行う。
 - ▶ 2006年10月から、規程改正を行いつつ、実行する。

《質疑応答》

- Q. 情報システム委員会について、教学・事務の双方の課題を取り扱っているが、今後は別々に検討するようになるのか。扱う金額が大きいだけに、チェック機能が損なわれる点が危惧される。

A. 複数の局にまたがって関係したり、重要案件を扱う委員会等については、原案作成の段階から問題提起がなされている。多くの意見を伺った上で、検討を行いたい。(山岡学生総務担当副学長)

(b) カトリック高等学校対象入学試験制度の改革について

池尾学務担当副学長から、標記資料を基にアカデミック・プラン等検討専門第1委員会最終報告書「カトリック高等学校対象入学試験制度の改革」について説明があった(大出学事センター事務長(アカデミック・プラン等検討専門第1委員会事務担当)が内容を朗読した)。

● 制度の趣旨:

本学は、キリスト教精神に即して人間の尊厳や個性を大切に、異文化への理解を深め、他者のために尽くす心を涵養することを教育理念に掲げている。この入学試験制度では、カトリックの高等学校においてすでにその素地を身につけた者を対象に、国際的視野や、社会に対する鋭敏な問題意識と判断力、課題解決のための知識・能力を身につけることのできる人材を募集し、入学者を多角的・多面的な人物評価方法(AO方式:仮称)を用いて、選考することを旨とする。

- カトリック高等学校からの志願者減少、カトリック高等学校からの要望と現状が乖離している、などの理由から、2002年度よりワーキンググループを作り、検討を重ねた。
- 大幅な入試制度の変更となり、周知期間が必要となる。2008年度入試から実施したいため、2006年3月～4月には決定する必要がある。
- 今後のスケジュールがかなりタイトであるので、早急に学科等との打合せが必要となる。
- 最終報告書の案がそのまま実行案になる訳ではなく、今後実行案作成に向けて内容をつめる。

《質疑応答》

Q. イエズス会系の高等学校との関係はどのようになっているのか。

A. 各学校は独自の学校法人であり、制度的なつながりはないが、同じイエズス会系ということで精神的なつながりは共有していると思っている。(高祖理事長)

Q. 各学科の定員の増減は学科で自由に設定できるのか。また、AO委員会(仮称)の構成はどのようになっているのか。

A. 定員の充足をまず検討してほしいが、定員を増やすことは考えていない。また、AO委員会は、例えば各学部から1名ずつ選出してもらい、制度自体の検討と選考を行ってほしいと考えている。(池尾学務担当副学長)

2. 2006年度長期計画企画拡大会議 開催日程について

高祖理事長から、標記資料を基に「2006年度長期計画企画拡大会議 開催予定日」について説明があった。次回は、2006年6月7日(水) 15:30から、L-911で行う予定であるが、詳細は別途通知する。

なお、高祖理事長から、各検討専門委員会に対し、積み残しの課題について積極的に検討・審議を進めてほしいとの要請があった。

以上